

アルミニウム合金製 ユニット交換式2連はしご LLW型 取扱説明書

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。この取扱説明書は、本製品の使いかたと使用上の注意事項について記載しています。ご使用前には必ず、この取扱説明書を **よくお読みいただき、事故が起こらないよう、内容にしがって正しくお使いください。** また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる所へ **大切に保存してください。**

表示マークについて

取扱説明書や製品のラベルに記載されている△マーク付きの説明は、安全上、特に重要な項目ですから、必ずお守りください。

- 危険** 記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。
- 警告** 記載されている内容を守らなければ、死亡や傷害事故が生じる危険があることを示します。
- 注意** 記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れがあることを示します。
※破損したままで使用すると、転倒や転落による傷害事故の原因になります。

禁止 このマークは、禁止(してはいけないこと)を示します。

強制 このマークは、強制(必ずすること)を示します。

強制 <絵表示について> 警告表示の要点が一目で理解できるように、警告ラベルの中で絵表示を使用しています。絵表示には下記の意味があります。

感電注意 持ち運びや移動・設置時に、配電線に触れると感電して危険であることを示します。

可動部で手をはさまないよう注意 製品を操作するときに、可動部で手をはさむ恐れがあることを示します。

上はしごの固定や引き上げ禁止 2連はしごは、上はしごを固定したり、はしごを引き上げたりすると、ロック金具(止め金具)が外れて、転落する恐れがあることを示します。

この面は裏面です 使用禁止 裏面を使うと踏ざんから足を滑らせて、転落する恐れがあることを示します。

左右方向転倒に注意 バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあることを示します。

- はしごは、正しく使われていないと転倒や転落の危険があります。お使いになるときは、はしごの安定した状態を確認してください。
- はしごは、昇降面の左右方向に転倒しやすいので、十分注意してご使用ください。
- はしごを使うときは、大人の補助者がはしごをしっかり支えて、転倒や転落しないように、十分注意してお使いください。
- この取扱説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起こされても責任を負いかねますのでご了承ください。

安全のために、必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

1.使用条件について

- 危険** はしごに墜落制止用器具(安全帯)や安全ブロックを取り付けて使用しない。墜落した場合、墜落時の衝撃ではしごの転倒や破損の恐れがあります。

警告 はしごとしての用途以外の使いかたをしないでください。

禁止 この製品は、建物などに立て掛けて、高い所に昇り降りする用途に作られた「はしご」です。使いかたを誤ったり、用途以外の使いかたをしますと、転倒や転落による重大な事故の恐れがあります。

警告 はしごを使うときは、必ず大人の補助者がはしごを支えてください。補助者がはしごを支えないと、はしごが動きます。そのときバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。また使用中は、はしごを支える補助者以外の人は近づけないでください。

警告 この製品は、本体表示ラベルでの最大使用質量の範囲内で使用してください。

強制 体重と荷物の合計質量が、最大使用質量を超えるときは、使用しないでください。また、荷物はバランスが保てる程度の大きさや重さにしてください。

警告 はしごを加工や改造しないでください。

注意 この製品を人に貸すときは、取扱説明書も共に貸し出してください。

取扱説明書には、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、よくご理解のうえ使うように指導してください。

2.ご使用になる前に

警告 使用前には、必ず「点検(裏面を参照)」を行い、異常のないことを確認してください。

異常のあるときは、絶対に使わないでください。重大な事故につながる恐れがあります。

警告 変形したはしごを、使わないでください。

禁止 この製品はアルミ製です。曲がったアルミ材は曲げ直すと強度がいちじるしく低下しますが、変形したはしごを修理して使いますと、容易に折れたり曲がったりして、重大な事故の原因になります。

3.運ぶときは

注意 2連はしごを運ぶときは、はしごが動かないように、ロープなどで固定してください。固定しないと、はしごが動き、手などをはさむ恐れがあります。上はしごを一番下まで縮め、ロープなどで支柱と踏ざんを固定して運んでください。

注意 トラックなどにロープで固定するときは、ロープを激しく引っ張らないでください。

注意 はしごを持ち運ぶときは、引きずったり、投げたり、乱暴に扱わないでください。

禁止 製品が変形したり、亀裂が入り、使用中に折れる恐れがあります。乱暴に扱うと、変形やへこみ・破損の原因になります。

4.設置する場所について

危険 設置するときや持ち運ぶときは、配電線に注意してください。

強制 この製品は電気を通しますので、配電線に触れると感電し、重大な事故につながる危険があります。

警告 はしごが安定しない場所には、設置しないでください。

禁止 設置場所が下記の状態では、はしごが傾いて転倒や転落の恐れがあります。

- やわらかい地面や壁で、はしごが安定しない場所
- 段差があったり、凹凸があって安定しない場所
- 支柱の片側がジャリ、もう一方がコンクリート。など、左右の硬さが違う場所。
- 傾斜している地面や床、屋根の上。
- 積雪している場所。
- その他、安定しない場所。

警告 2連はしごは、やわらかい地面で絶対に使わないでください。

禁止 2連はしごをやわらかい地面で使いますと、下はしごが地面に埋もれてロック金具(止め金具)が外れ、上はしごが落下して重大な事故になる恐れがあります。

警告 はしごが滑りやすい場所には、設置しないでください。

禁止 設置場所が下記の状態では、転倒や転落の恐れがあります。

- 滑りやすいビニール製の床・タイル・鉄板の上。
- 濡れている場所。
- 滑りやすいタイル・ガラスなどの壁。
- 積雪や凍結している場所。
- 砂・ごみほこり・落葉などで滑りやすい場所。
- その他、滑りやすい場所。

警告 人の出入口やドアの前には、設置しないでください

禁止 出入りする人や開けたドアで、はしごが倒されて転倒や転落の恐れがあります。

警告 雨の中や風の強い場所には、設置しないでください。

禁止 濡れた踏ざんで滑ったり、強い風を受けて身体のバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

警告 足元や周囲がはっきり見えない暗がりには、設置しないでください。**強制** 足を踏み外したり、周囲の危険な物に気付かないことが原因で、転倒や転落の恐れがあります。

5.はしごを伸ばしたり、縮めたりするとき

警告 2連はしごを伸ばしたり、縮めたりするときは、踏ざんを持つたり、足を掛けないでください。

禁止 上はしご下はしごの踏ざんの間で、手や足をさはさむ恐れがあります。必ず取っ手の中央を持ち、滑り止めユニット(滑り止め用端具)部分を片足で踏んでください。

警告 2連はしごを縮めるときは、はしごの支柱を持たないでください。

禁止 支柱を持つと、手をはさんだり、上はしごの支柱が手にあたる恐れがあります。

警告 ロープから手を離す前に、ロック金具(止め金具)がロック状態であることを必ず確認してください。

強制 ロック状態でないときに手を離すと上はしごが急に落下して事故やはこの破損の原因になります。

6.はしごを立て掛けるとき

危険 はしごの立て掛け角度は、約75度にしてください。

強制 はしごを立てすぎると倒れ、ねかせすぎると滑りますので、転倒や転落の危険があります。

警告 はしごの裏面は、絶対に使わないでください。**禁止** 足を滑らせて転落する恐れがあります。

警告 建物の屋根などに立て掛ける場合は、はしごと建物の接点がか、上から2段目と3段目の間が理想的です。**強制**

はしごを建物の接点から長く突き出すと、はしごから屋根に乗り移る場合、はしごが動きまわります。そのときバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。建物の高さに合ったはしごをお使いください。やむをえず、長く突き出るときは、補助者が特に注意してはしごを押さえ、はしご上の使用者は接点より上の踏ざんや支柱に体重をかけないでください。

警告 建物の壁に立て掛けた場合は、はしごの上から3段目以上の踏ざんには、乗らないでください。**禁止** 身体が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

警告 はしごを水平にして使わないでください。**禁止** はしごが破損して、転倒や転落の恐れがあります。

警告 上はしごを固定しないでください。**禁止**

上はしごを固定すると、使用中にロック金具(止め金具)が外れる恐れがあります。このとき上はしごの固定箇所を外すと、上はしごの落下によって重大な事故を起こす恐れがあります。やむをえず上はしごを固定するときは、上はしごと下はしごの踏ざんどうしを固定してください。

警告 はしごを長くするために、別のはしごやパイプ・木などをつないだり、台や箱の上に乗せたりしないでください。**禁止**

つなぎ目が折れたり、台や箱が移動などして、転倒や転落の恐れがあります。

警告 建物のはりや突き出た壁に、はしごの先端を立て掛けて使わないでください。**禁止**

はしごのしなりや滑りによって、はしごの先端が外れ、転倒や転落の恐れがあります。

警告 電柱や木など丸いものには立て掛けないでください。**禁止**

踏ざんが直接あたると、はしごが不安定になり、バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

7.はしごを登り降りするときは

危険 2連はしごは、上はしごを引き上げないでください。**禁止**

上はしごを引き上げるとロック金具(止め金具)が外れ、そのまま手を離すと上はしごが落下して重大な事故が生じる危険があります。

警告 はしごと屋根の間を乗り移るときは、はしごがずれないように注意してください。**強制** はしごがずれて不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

警告 はしごと建物の接点より上の踏ざんや支柱に、体重をかけないでください。**禁止**

はしごの接地側が持ち上がって不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

警告 屋根の上からはしごを移動しないでください。**禁止**

身体のバランスをくずしたり、接地面が不安定になって、転倒や転落の恐れがあります。

警告 同時に2人以上乗らないでください。**禁止**

はしごが不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

警告 はしごを背にしたり、手放しで昇り降りしないでください。**禁止**

身体が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

警告 はしごの支柱から横に身体を乗り出さないでください。**禁止**

身体を乗り出すとバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

警告 身体の安定が得られないような荷物を持って、はしごを昇り降りしないでください。**禁止**

バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。そのような荷物があるときは、背中に背負うなどして、両手両足が使える状態にしないでください。

警告 はしごの上で壁や物を無理に押ししたり、引いたりしないでください。**禁止**

壁などを無理に押ししたりすると、その反動ではしごが立ち上がったたり、ずれたりして、バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

注意 はしごは慎重に昇り降りし、はしごの途中から、飛び降りたりしないでください。**禁止**

傷害事故の恐れがあります。降りるときは、最下段の踏ざんまで使って静かに降りてください。

点検と保管のしかた

はしごは下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。
また、異常に対して対処のできるものは、正しい処置をした後に使用してください。

- 支柱や踏ざんに曲がり、ねじれ、へこみがありませんか。ある場合は新しいものと交換してください。
- 滑り止めがすり減ったり、外れたりしていませんか。している場合は新しい滑り止めユニットと交換してください。
- エンドキャップ、当たり、取っ手に破損、脱落がありませんか。ある場合は新しいものと交換してください。
- ロック金具は確実にロックできますか。できないときはロック金具が変形していないか、取り付けがゆるんでいないか確認してください。変形している場合は新しいものと交換し、ゆるんでいる場合は増し締めしてください。
- ロープを引っ張ってスムーズに伸縮できますか。できないときは、ロープが絡んでいないか、滑車及び抱き金具が変形していないか確認してください。している場合は新しいものと交換してください。
- ロープが切れたり、すり減ったり、著しく毛羽立ったりしていませんか。している場合は、新しいロープと交換してください。
- 各部にボルト・ナットのゆるみ、脱落はありませんか。ゆるんでいるものは増し締めし、脱落したものは取り付けしてください。
- ラベルが剥がれたり見えなくなっていないか。見えなくなっている場合は新しいラベルを貼り付けてください。
- 汚れや付着物はできるだけ綺麗に取り除いてください。

保管方法

- 雨や直射日光の当たらない、風通しの良い乾燥した場所を選んで保管してください。
- 農薬やセメント・石灰の近くに本製品を置きますと、化学反応を起こして腐食の原因になりますので絶対に置かないでください。

点検表

項目	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	
部品																				
●下はしご支柱ユニット1																				
●下はしご支柱ユニット2																				
●上はしご支柱ユニット1																				
●上はしご支柱ユニット2																				
●踏ざんユニット																				
●滑り止めユニット(2個)																				
●エンドキャップ(頂部)(2個)																				
●エンドキャップ(4個)																				
●当たり(下部2個・抜け止め1個)																				
●取っ手(1個)																				
●ロック金具(2個)																				
●抱き金具(2個)																				
●滑車付き抱き金具(2個)																				
●各部にボルト・ナットのゆるみ、脱落はないか																				
ラベル各1枚																				
●本体表示ラベル																				
●使用上の注意ラベル(A-5-○)																				
●一体表示ラベル(A-2-○)																				
●警告ラベル(AP-23-○)																				
●左右方向転倒注意ラベル(A-6-○)																				
●裏面表示ラベル(A-3-○)																				
●引き上げ禁止ラベル(A-4-○)																				

部品の交換のしかた

- 部品を交換するときは、部品をとめているボルト・ナットを取り外し必ず新しいボルト・ナットを使用して取り付けしてください。
- 支柱を交換するときは、支柱を拘束している抱き金具又は、滑車付き抱き金具を取り外してください。
- 取っ手を取り付けている踏ざんを交換するときは、リベットをドリルで外して交換し、新しい踏ざんに現合でリベット用穴を加工して、リベット止めしてください。

各部の名称とパーツ表

各部の名称

上はしご支柱ユニット2

上はしご支柱ユニット1

下はしご支柱ユニット2

下はしご支柱ユニット1

踏ざんユニット

エンドキャップ(頂部端員)

エンドキャップ(端員)

取っ手

抱き金具

滑車付き抱き金具

ロック金具(止め金具)

当たり(下部・抜け止め)

滑り止めユニット(滑り止め用端員)

本体表示ラベル

使用上の注意ラベル(A-5-○)

警告ラベル(AP-23-○)

左右方向転倒注意ラベル(A-6-○)

裏面表示ラベル(A-3-○)

引き上げ禁止ラベル(A-4-○)

※ 1. ラベルを取り寄せるときは、ラベルナンバーをご確認ください。
2. ラベルナンバーは、ラベルの右下に記載されています。
3. ラベルナンバーの○は、改訂ナンバーです。

ピカ コーポレイション

〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4-4-10

ナビダイヤル 0570-064065 (土日・祝祭日を除く9:00~17:00まで)

■ホームページアドレス <https://www.pica-corp.jp>

※この取扱説明書の無断転用を禁じます。

P 19.12

730980402429